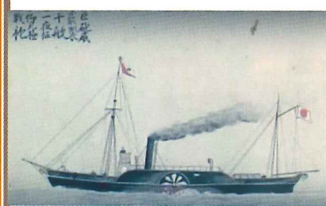




# 佐賀市立 中川副小学校

Nakakawasoe elementary school

# 2019



佐嘉神社所蔵「凌風丸」



「日本海軍の発祥地佐賀藩三重津海軍所俯瞰え図」 中川副公民館

## ここ中川副町から 日本の近代化は始まった

The modernization of Japan had begun from here Nakakawasoe

中川副小学校校歌

中原 敏雄 作詞  
富永 定美 作曲

一 みどり豊かな葉がくれの

わが早津江に昇る陽は

国の夜明けの幕ひらく

歴史の誇り身に秘めて

伸びゆくわれら

中川副小学校

二 流れはるかな筑後川

水辺の葦は天を指し

新たな道を求めつつ

若い命をひたすらに

伸びゆくわれら

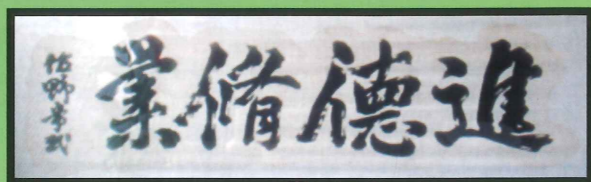
中川副小学校



まちづくり協議会作成「三重津かるた」

# 教育目標

# 「気づき 考え 実行する」子どもの育成



佐野常民先生扁額「進徳修業」

## 豊かな心

ボランティア活動を通じて「気づき」「考え」「実行する」態度の育成

- ◇「おへそ」の徹底 ◇VS活動（地域の高齢者との交流、地域の方との清掃活動等） ◇JRC活動の推進 ◇縦割り班活動
- ◇命・いじめ撲滅を考える取組の充実 ◇道徳教育・人権教育



## 確かな学力

「分かる」授業作り

- ◇基本的学習習慣の確立 ◇中っ子素読集「のびる」の活用 ◇「家庭学習がんばろう週間」
- ◇「ノート名人」 ◇朝の「ボイストレーニング」
- ◇体験的な学習の充実 ◇情報活用能力の向上
- ◇郷土学習の充実

## 健やかな体

基本的な生活習慣の確立

- ◇外遊びの奨励 ◇食育の充実・野菜の栽培
- ◇全職員による施設・設備の安全点検(日常・定期)の強化 ◇保健・安全指導の充実
- ◇生活習慣の定着をめざした家庭との連携
- ◇市学校環境ISOの推進

## 地域に開かれた教育



博愛の里で育つ 中小っ子



博愛の里中川副を核とした教育活動の推進と発信

- ①まちづくり協議会との連携
- ②教育情報の積極的な発信
- ③学校支援ボランティアの有効活用
- ④幼保小中連携教育の推進
- ⑤公民館や佐野常民記念館、地域の施設との連携
- ⑥三重津世界遺産、佐野常民先生等地域を誇りとし地域との連携を密にした活動の推進
- ⑦地域と融合した運動会の実施

## こんな学校に

いい顔 いい声 いい心 あふれる学校

- ・笑顔で活気に満ち、確かな学力が身につく学校
- ・花を愛で、掃除をしっかりとる学校
- ・青少年赤十字活動に熱心に取り組む学校
- ・自信をもって自分の考えを表現でき、支え合う温かい雰囲気のある学校

## こんな家庭・地域に

子育てを楽しむ 活気あるPTA

- ・子どもたちの安心・安全を見守る
- ・子どもへのまなざし100%の町づくり
- ・子どもたちとのふれ合いを楽しむ
- ・温かで安全な環境づくり

## 児童数(8学級)

(令和元年6月3日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	なかよし	おおぞら	計
男	9	7	4	2	9	9	1	2	43
女	6	5	7	9	3	10	1	0	41
計	15	12	11	11	12	19	2	2	84
PTA会員	7	7	7	10	12	19	1	2	65

## 教職員数(19人) 校長 江頭一寛

職名	人数	職名	人数	職名	人数
校長	1	養護教諭	1	学校事務員	1
教頭	1	栄養教諭	1	学校図書司書	1
指導教諭	1	事務主事	1	生活指導員	1
教諭	8	事務職員	1	学校司書補助	1

## 地区児童数

(令和元年6月3日現在)

学年	東古賀	米納津	福富	崎ヶ江	吉村	和崎	中津	下早	加仁町	南早	新町	北早	中早	上早	校区外	合計
1年	1	2	2	2		1		3	1				2	2		16
2年				3				1	1		1		3	2	1	12
3年	2		2	2			2				1		2			11
4年	1		1	2				1		1	1		3	1	1	12
5年	1	2	2	1									3	1	3	13
6年	3	1	2	2			2	2	1				3	4		20
計	8	5	9	12	0	1	4	7	3	1	3	0	16	10	5	84

# 博愛精神

Philanthropy spirit

- 4月・始業式 入学式
  - ・歓迎遠足
  - ・全国・佐賀県学力調査
- 5月・JRC登録式
  - ・VS週間
  - ・中川副運動会
  - ・すずらん贈呈式(JRC)
- 6月・ISOキックオフ宣言
  - ・たてわり花壇苗植え
- 7月・フリー参観デー
  - ・水泳大会
  - ・4・5年生自然教室
- 8月・平和集会
- 10月・ふるさと交流ボランティア
  - ・修学旅行6年生 バス旅行
  - ・フリー参観デー(音読発表会)
- 11月・中小オリンピック
- 12月・もちつき大会
  - ・佐野祭
- 1月・なわとび大会
  - ・中川副歴史フェスタ
- 2月・千葉JRC交流会
  - ・ありがとう集会
- 3月・卒業式



本校は、東に筑後川、南に有明海をのぞみ、日本赤十字社の創始者である佐野常民先生の生誕地をはじめ世界遺産三重津海軍所跡や自然豊かで歴史あふれる環境の中にあります。先人の博愛精神を伝え、学校教育目標「気づき・考え・実行する」に基づき、よく学び、よく遊ぶ、心豊かな子どもの育成をめざして、地域に学ぶ教育実践を行っています。

# 学校沿革

## The history of nakakawasoe elementary school

明治 7年 (1874年)	5月	中津小学校。中津巖島神社前
8年 (1875年)	8月	早都栄小学校。(現中川副公民館所在地)
25年 (1892年)	4月	新学令により早津江尋常小学校と称す
35年 (1902年)	3月	中川副尋常小学校
昭和 22年 (1947年)	5月	新学制により中川副村立中川副小学校と改称
30年 (1955年)	5月	町村合併により川副町立中川副小学校と改称
36年 (1961年)	4月	学校給食開設
37年 (1962年)	5月	青少年赤十字加盟
40年 (1965年)	7月	プール落成
50年 (1975年)	10月	中川副小学校創立百周年記念式典
61年 (1986年)	9月	遊具施設 (ジャングルジムつき滑り台)
平成 7年 (1995年)	9月	現校舎落成
13年 (2001年)	7月	パソコン・光ファイバー・インターネット設置
19年 (2007年)	3月	「中っ子見守り隊」発足式
19年 (2007年)	10月	市町合併により佐賀市立中川副小学校と改称
21年 (2009年)	3月	佐賀市学校環境ISO認定
24年 (2012年)	9月	6年修学旅行 (長崎) を1泊2日とする
25年 (2013年)	10月	電子黒板7台設置
26年 (2014年)	10月	ふるさと交流ボランティア発足
27年 (2015年)	7月	三重津海軍所跡世界遺産登録式典
29年 (2017年)	10月	各学級の空調設備設置
30年 (2018年)	6月	ジャングルジムつき滑り台撤去
令和 元年 (2019年)	7月	自然教室4・5年合同とする



早都栄小学校 跡

佐野先生の歌  
真島 豹吉 作詞・作曲

一 海の内外の 隔てなく  
万の国の 博愛の  
祖もて結ぶ 赤十字  
祖が先駆けの 名も著き  
ああ 尊しや その功

二  
げに偉大なる 佐野先生  
早津江津に 育みし  
我が里人は 永久の栄え  
語る記念の 碑のもとに  
ああ 讃えなん 君が名を  
ああ 讃えなん 君が名を



〒840-2201 佐賀市川副町大字福富1316番地

TEL 0952-45-0219番 FAX 0952-34-7015番

E-mail : snakakawasoe@city.saga.lg.jp

http://cms.saga-ed.jp/hp/nalalawasoe-e